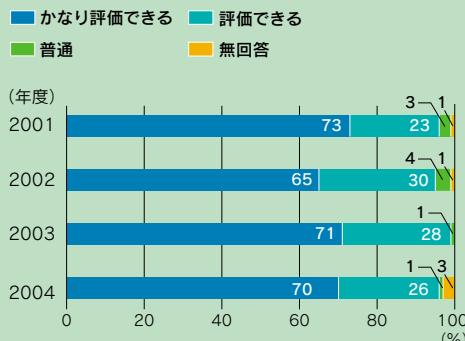


アンケートにご回答いただいた皆様のご意見を活動や報告書の改善につなげています。

アンケート結果

2004年4月末現在、日本語版18,245部の発行実績に対して、238件の回答を頂きました。主な内容は以下の通りです。

① リコーグループの活動内容について どう評価されましたか？



② この報告書で特に興味を持たれたページが ございますか？

- 1位 環境会計
- 2位 環境社会貢献
- 3位 事業所（省エネルギー・温暖化防止）
- 4位 FOCUS
(ごみゼロ維持と質の向上/福井事業所)
- 5位 環境負荷の把握と目標設定
(エコバランス)
- 6位 製品（省資源・リサイクル）
- 7位 私たちの目指す姿(Three P's Balance)

③ この報告書をどのような立場で お読みになられていますか？



2004年版に対するご意見の一部と2005年版での対応

○環境会計については、どこまで詳しく開示するか、各社が迷うところだと思いますが、御社のように詳しいレビューや項目の解説を掲載されているのはかなり稀有な例だと思います。環境会計のページもきちんと読んで欲しいという意図が伝わって素晴らしいと思いました。

○環境会計をどのようにして環境経営評価や意思決定に活用していくのかを知りたい。

▶ 環境会計をモーダルシフト推進の際に活用した事例を掲載しました。[53ページ](#)

○大変読みやすく、貴社の環境への具体的な取り組み状況が良く理解できる報告書だとと思いました。

○実際に貴社の製品を購入された顧客の方々のコメントを掲載して欲しい。貴社製品の導入によって、どの様なメリットがあつたのか知りたい。

▶ リコー製品の導入により用紙を削減した事例や、リコーのリサイクル製品を購入して頂いたお客様の声を掲載しました。

[22,24ページ](#)

○現状でも様々な事例が具体的に紹介されわかりやすいが、担当者の方の苦労談などが掲載されれば、さらに興味がもてる。

▶ 特徴的な活動事例をQ&A方式で紹介するFOCUSに加え、リコーグループの各部門で環境経営を支えるキーマン・社員のインタビューを掲載しました。[25,35,70,72ページ](#)

○広範囲に詳細に記載されているが、ページ数が多く、目的を持つページに飛んでしまう。サマリー的なページを設ければ、興味を持つ記載が掲載されていることが見つけやすいと思う。

▶ 報告書の冒頭に目次とは別に「報告書の構成と環境経営の全体像」を紹介するページを設けました。[5-6ページ](#)